

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度9月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

## 事業名【新】新型コロナウイルス感染症診断用検査キット配送等事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 感染症対策推進課 検査対 電話番号：058-272-1111(内4988)  
策係

E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 4,939 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	4,939	0	0	0	0	0	0	0	4,939
決定額	4,939	0	0	0	0	0	0	0	4,939

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

・外来医療のひっ迫の解消に向け、重症化リスクの低い有症状者に対し、発熱外来において受診に代えて抗原定性検査キット(以下、「検査キット」をいう)を配布する体制を迅速に整備するため、厚生労働省から都道府県に対して検査キットを一定数配布する旨の事務連絡(令和4年7月25日付け「都道府県への抗原定性検査キットの配布について」)があり、検査キットの使途については、有症状者に配布する目的に限定せず、医療機関に診療用として緊急的に供与して差し支えない旨の事務連絡(令和4年7月29日付け「都道府県への抗原定性検査キットの配布について(その2)」)があった。

・これを受け、国から配布された検査キットを医療機関に供与するため、県において梱包・配送費用を予算化し、第7波における急速な感染拡大による検査キット不足及び医療機関のひっ迫に対応する。

### (2) 事業内容

・国から配布された検査キットを、お盆期間中で特に診療を実施している医療機関が少ない8月6日(土)、7日(日)、及び11日(木・祝)～15日(月)に診療を実施した診療・検査医療機関(県ホームページに医療機関名等が公表されている医療機関に限る)に対して以下のとおり検査キットを配布。

・病院：100個/日 ・診療所：50個/日

なお、本業務は外部の専門業者に委託し、実施するものとする。

### (3) 県負担・補助率の考え方

国10/10（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用）

### (4) 類似事業の有無

有（自宅療養者等支援物資配送業務委託）

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
光熱水費	720	抗原定性検査キット保管にかかるガス空調代
委託料	4,219	抗原定性検査キット梱包・配送費
合計	4,939	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

令和4年7月29日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡「都道府県への抗原定性検査キットの配布について（その2）」

### (2) 国・他県の状況

外来医療のひっ迫に備え、重症化リスクの低い有症状者に対し、発熱外来において受診に代えて抗原定性検査キットを配布する体制の構築は、国から要請されており、全国的な取り組みが行われている。

### (3) 後年度の財政負担

・今般の措置は、国が特例的に実施するものであり、継続的に行うものでないとしている。

### (4) 事業主体及びその妥当性

・今回配布される検査キットは都道府県に対して行われるものであり、県が同事業を実施することが妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

各地で相次いでいる、重症化リスクの低い有症状者の医療機関受診により、医療機関のコロナ医療及び一般医療のひっ迫の回避。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

検査キットが不足しており速やかに対応する必要があるものの、今後の感染者数の推移や検査キットの供給状態が見通せないため、具体的な数値目標を設定することはできない。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後の医療機関のひっ迫状況及び検査キットの供給を注視していく。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】